



いちようっ子

～夢いっぱい 笑顔いっぱい 共に生きるいちようっ子～

<学校教育目標> 児童数406名

[強く] 自信をもち、心身ともに鍛える子
[正しく] 深く考え、進んで学ぶ子
[美しく] 明るく、思いやりのある子

変える勇気をもって良い習慣を身につけよう

校長 藤村 郁夫

ようやく朝夕が涼しくなり、秋らしい心地よい季節となってきました。明日30日は、運動会。暑さの中で熱中症に気をつけながら取り組んできた努力が実り、子どもたちにとって楽しい運動会にしたいと思っておりますので、保護者の皆様のご協力をお願いします。

さて、今年度も折り返し地点となりました。子どもたちには、自分の生活を振り返り、より良い成長に向けた新たなチャレンジをしてほしいと思います。

子どもの成長を考えた時に4つの習慣づくりが大切だと言われています。「生活習慣（規則正しい生活リズム）」「食習慣（バランスのよい食事と運動）」「読書習慣（いろいろなジャンルの読書）」そして「学習習慣（毎日の家庭学習）」の4つです。

まず、健康第一です。「早寝、早起き、朝ご飯」が大切です。あの大谷翔平選手も睡眠をととても大切に考えていることで有名です。読書では、本を読むことが好きな子になってほしいと思います。今年も鴻巣市より、まもなく1年生に本が1人1冊ずつプレゼントされます。また、本校では、読んだ本の冊数に応じて校長賞を授与しています。1・2年生は50冊ごと、3・4年生は40冊ごと、5・6年生は30冊ごとに手作りの賞状を渡しています。今まで27人の児童に給食の時に各教室で表彰しました。本が好きになる良いきっかけになればと思っています。

家庭学習では、たくさんの力を身に付けることができます。まず学校で学習してきたことを家庭で再度学習することにより、習熟・定着を図ることができます。学校の授業で分かったことが、復習することでより確かなものになり「自信」につながります。また、毎日続けることで勉強することが当たり前の習慣になり、言われなくても進んで机に向かうことができるようになります。さらに、テレビやゲームの誘惑に打ち勝つことで、がまん強さや集中力を養うことができます。そして何よりも、自主性が育つことが一番の成果といえるのではないのでしょうか。そのためには、家族の協力も必要になってきます。家族の応援は、子ども達にとって大きな励みになるはずです。本校では、家庭学習の時間のめやすを学年×10分としています。できるだけ決めた時間に毎日続けられるよう、環境を整えたり、励ましの声をかけてあげたりしてください。この家庭学習の習慣を身に付けることは、小学校生活だけでなく、中学校へ進んでからも大きな力になります。そして、生涯学び続けるための基礎となります。学校でも声をかけ励ましていきます。ご家庭でも自ら進んで学習に取り組めるよう、ご協力をよろしくお願い致します。

心（心がけ）が変われば態度が変わる。態度が変われば行動が変わる。

行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。

人格が変われば運命が変わる。運命が変われば人生が変わる。

この言葉は、ヤクルトスワローズや楽天イーグルスなどのプロ野球チームを優勝に導いた名監督、野村克也氏が好きな言葉だったとかつて私が読んだ本にありました。運も実力のうち、因果応報です。悪い習慣は、わかっているものはやめられないものです。変える勇気を持って、良い習慣を身に付け、より良い人生に変えていきたいものです。